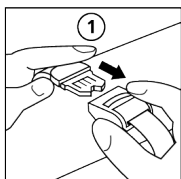


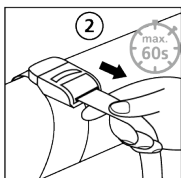
K61-208-001-06

必ずお読み下さい**安全上の注意**

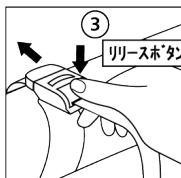
ベルトを締める際は、ベルトがねじられていないことを確かめながら水平に引いてください。上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。駆血帯は、まずはじめにベルトを緩めてから取り外してください。緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たるおそれや皮膚を挟むおそれがあります。



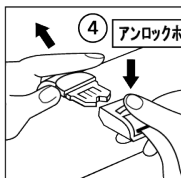
ベルトを腕にまわし、カチッと音がするまでクリップを差し込み固定します。



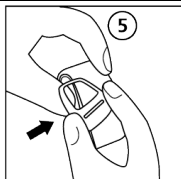
ベルトを矢印（水平）方向にまっすぐ引いて締め付けます。※上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。※60秒以上締め付け続けられないでください。



取り外す際は、まずリリースボタンを押しながらベルトを徐々に緩めます。※緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たったり、皮膚を挟むおそれがあります。



アンロックボタンを押してクリップの固定を解除します。



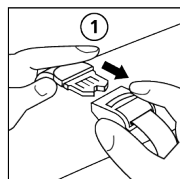
フックを使用して、バンドを丸めて保管することができます。

2019年11月改訂 村中医薬器株式会社

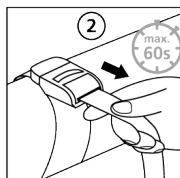
K61-208-001-06

必ずお読み下さい**安全上の注意**

ベルトを締める際は、ベルトがねじられていないことを確かめながら水平に引いてください。上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。駆血帯は、まずはじめにベルトを緩めてから取り外してください。緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たるおそれや皮膚を挟むおそれがあります。



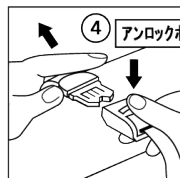
ベルトを腕にまわし、カチッと音がするまでクリップを差し込み固定します。



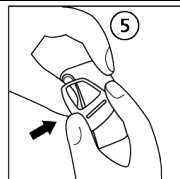
ベルトを矢印（水平）方向にまっすぐ引いて締め付けます。※上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。※60秒以上締め付け続けられないでください。



取り外す際は、まずリリースボタンを押しながらベルトを徐々に緩めます。※緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たったり、皮膚を挟むおそれがあります。



アンロックボタンを押してクリップの固定を解除します。



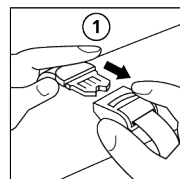
フックを使用して、バンドを丸めて保管することができます。

2019年11月改訂 村中医薬器株式会社

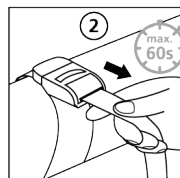
K61-208-001-06

必ずお読み下さい**安全上の注意**

ベルトを締める際は、ベルトがねじられていないことを確かめながら水平に引いてください。上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。駆血帯は、まずはじめにベルトを緩めてから取り外してください。緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たるおそれや皮膚を挟むおそれがあります。



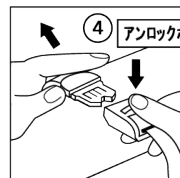
ベルトを腕にまわし、カチッと音がするまでクリップを差し込み固定します。



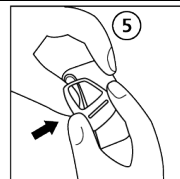
ベルトを矢印（水平）方向にまっすぐ引いて締め付けます。※上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。※60秒以上締め付け続けられないでください。



取り外す際は、まずリリースボタンを押しながらベルトを徐々に緩めます。※緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たったり、皮膚を挟むおそれがあります。



アンロックボタンを押してクリップの固定を解除します。



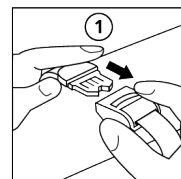
フックを使用して、バンドを丸めて保管することができます。

2019年11月改訂 村中医薬器株式会社

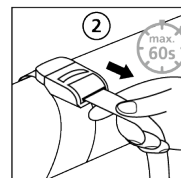
K61-208-001-06

必ずお読み下さい**安全上の注意**

ベルトを締める際は、ベルトがねじられていないことを確かめながら水平に引いてください。上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。駆血帯は、まずはじめにベルトを緩めてから取り外してください。緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たるおそれや皮膚を挟むおそれがあります。



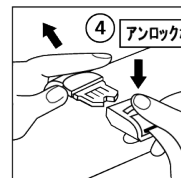
ベルトを腕にまわし、カチッと音がするまでクリップを差し込み固定します。



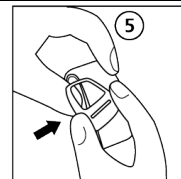
ベルトを矢印（水平）方向にまっすぐ引いて締め付けます。※上下に振りながら引くと、皮膚を挟むおそれがあります。※60秒以上締め付け続けられないでください。



取り外す際は、まずリリースボタンを押しながらベルトを徐々に緩めます。※緩めずにアンロックボタンを押すと、反動でクリップ部分が眼球や顔等に当たったり、皮膚を挟むおそれがあります。



アンロックボタンを押してクリップの固定を解除します。



フックを使用して、バンドを丸めて保管することができます。

2019年11月改訂 村中医薬器株式会社